

ミナミ回遊創出実証実験に参画し、 AIを活用した“密回避”“回遊性向上”の実証を行います

大阪市高速電気軌道株式会社（OsakaMetro）は、道路協力団体「ミナミ御堂筋の会」と共同で、大阪ミナミエリアにおける回遊創出実証実験を2020年11月28日（土）から実施します。

コロナ以降、防疫の観点から密回避が重要な社会課題となる一方、社会経済活動の維持、活性化との両立に向けた課題解決もまた、重要性を増しています。

そこで、下記3つの実証実験の組み合わせにより、「過密状態を時間差やエリア内分散で回避しつつ、エリア全体として回遊量を維持確保する」ための技術検証、開発を目指します。

また、この実証実験は、同時期に行われる、大阪市建設局・ミナミ御堂筋の会による「御堂筋チャレンジ2020」及びミナミの商店街による「WELCOME なんば」キャンペーンとの連携を行い、相乗効果を追究いたします。

① 御堂筋の混雑度 可視化・密回避

② エリア内店舗の空席 情報等の可視化

③ OsakaPointを活用 した回遊の促進



AIカメラでソーシャルディスタンスを測定する仕組みの開発

※（株）VACANによるAIカメラ技術の開発



あの店、今なら ゆっくり過ごせて 安心！

エリア内店舗の空席情報をウェブサイトでお知らせ、スマホでチェック

※（株）VACANによる空席アプリ導入



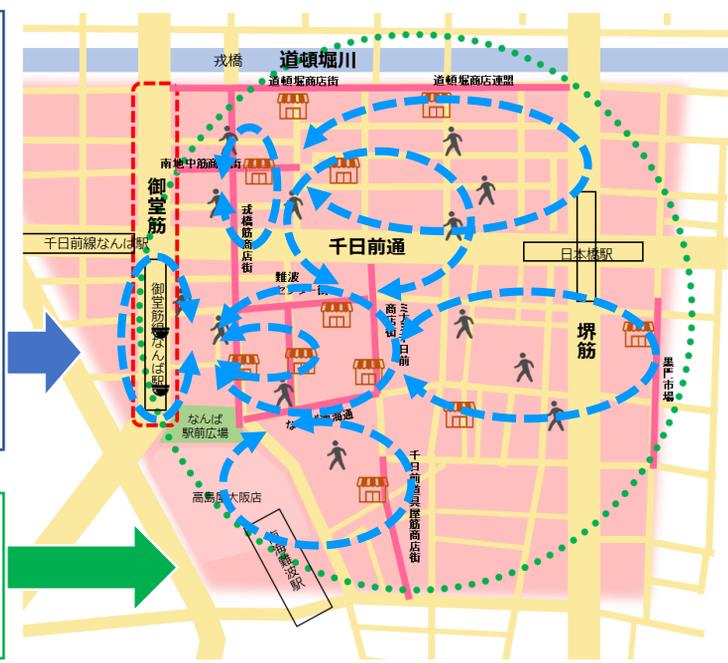
地下鉄でたまったポイントで ミナミを応援！

OsakaMetroのポイントサービスで御堂筋や駅からエリア内回遊を検証

2020 Mido-suji Challenge 御堂筋チャレンジ

道路協力団体が主となって、3密を避けながら安全・安心に回遊できるミナミ御堂筋をめざした社会実験を実施

2020/11/28(Sat) ▶ 12/27(Sun)
官民連携で「御堂筋」の未来をつくる、1カ月の社会実験



※イメージ

WELCOME なんば キャンペーン

ミナミの商店街が団結して安全・安心で食事やお買い物を楽しんでいただけるキャンペーンを、この社会実験とも連携して実施

本実証実験の目的は、「密回避と回遊性維持の両立」であり、個人情報の保護のため、下記方針を採用します。
 「個人情報の非取得、非保持」：①②の実証実験において、「個人情報の非取得、非保持」を前提とし、画像の個人非特定加工や、(株)VACANへのデータ処理限定、データ破棄等のスキームを採用します。
 「既得個人情報の非流用」：③の実証実験において、2020年10月27日にスタートしたOsaka Metro Groupのポイント会員システムを活用しますが、本実証実験においては、統計処理情報のみを使用し、期間中の個人情報、またはそれに起因する個人の行動履歴等の流用、第三者提供は一切行いません。

問い合わせ先

大阪市高速電気軌道株式会社 広報部 広報課 Tel.06-6585-6132

ミナミ御堂筋の会・事務局 株式会社地域計画建築研究所（アルパック） Tel. 06-6205-3600